令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

1	①	造形的な見方・考え方	1	
	②	生活	2	
	③	創意工夫	3	
	④	美術の働き	4	
	⑤	見方や感じ方	5	
	⑥	感性	6	２点×６＝12

2	B	7	２点×１＝２

3	(1)	D	8	
	(2)	D	9	
	(3)	C	10	２点×３＝６

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

4		作家名			代表作		
	(1)	萬　鐵五郎	11	(1)	セ	15	※鐵→鉄も可
	(2)	舟越　保武	12	(2)	ウ	16	※舟→船は不可
	(3)	松本　竣介	13	(3)	ケ	17	※旧姓 佐藤竣介も可
	(4)	福田　繁雄	14	(4)	ク	18	

※漢字（11〜14）

２点×８＝16

5			
	①	色相	19
	②	色相環	20
	③	補色	21
	④	明度	22
	⑤	彩度	23
	⑥	対比	24
	⑦	暖色	25
	⑧	寒色	26
	⑨	白	27
	⑩	加法	28

※ひらがなも可（19〜28）

２点×10＝20

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

6	(1)	スパッタリング	29	※霧吹きぼかしも可
	(2)	コラージュ	30	
	(3)	ドリッピング	31	
	(4)	ストリング	32	※糸引き絵も可
	(5)	マーブリング	33	※墨流しも可
	(6)	フロッタージュ	34	※こすり出しも可

２点×６＝12

２点×４＝８

7	(1)	如来（にょらい）	35	※ひらがなも可（35～38）
	(2)	菩薩（ぼさつ）	36	
	(3)	明王（みょうおう）	37	
	(4)	天部（てんぶ）	38	※天（てん）も可

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

8	(1)		39
	(2)		40
	(3)		41

※斜めに彫る角度は
　鋭角でも鈍角でも可

※木材の両端より
　かまぼこが高くなって
　いるものは不可

※斜めに彫る角度は
　鋭角でも鈍角でも可
※木材の両端より
　中央が高くなって
　いるものは不可

３点×３＝９

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

問	小問	記号	解答	番号	備考
9	(1)	ア	常滑焼（とこなめやき）	42	
		イ	信楽焼（しがらきやき）	43	
		ウ	備前焼（びぜんやき）	44	
		エ	染付（そめつけ）	45	
		オ	粉引（こひき）	46	粉吹（こふき）も可
		カ	色絵（いろえ）	47	※ひらがなも可（42〜52）
		キ	刷毛目（はけめ）	48	
	(2)	ア	螺鈿（らでん）	49	
		イ	蒔絵（まきえ）	50	研出蒔絵も可
		ウ	平文（ひょうもん）	51	
		エ	堆朱（ついしゅ）	52	

３点×11＝33

問	記号	解答	番号
10	ア	ビエンナーレ	53
	イ	3	54
	ウ	2	55

３点×３＝９

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

11	(1)	ヨーロッパの作者名	
	A	エミール・ガレ	56
	B	クロード・モネ	57

(2)	日本の作者名	
①	キ	58
②	エ	59

※ガレでも可

※モネでも可

２点×４＝８

12			
	A	キ	60
	B	ケ	61
	C	イ	62
	D	エ	63

３点×４＝12

13	⑥	64

２点×１＝２

令和４年度　教科専門　中学校（美術）　解答例

受験校種	中	教科科目	美	試験区分	R	受験番号					

14	①	鮮やかさ	65	④	構成	68
	②	質感	66	⑤	余白	69
	③	光	67	⑥	動勢	70

２点×６＝12

15	(1)	感情にもたらす効果とは、丸い形から気持ちが楽しくなったり、色の淡い感じから優しくなったりする効果のこと。 ※対象や事象に対し、感じて起こる心の動きによってもたらされる効果のこと。 ※２つの例を挙げて記述していれば６点とする。例が一つしかなかった場合は、３点とする。 ※形や色、光などの２つの造形の要素から感情にもたらす効果にふれていること。		71
	(2)	①②	エ	72
		③④	ア	73
	(3)	⑤	イ	74
		⑥	ウ	75
	(4)	・分かりやすさと美しさなどとの調和や統一感による改善を図っている部分を２つ挙げて記述していればよし。 例①　頭の大きさや足の形を統一している（３点） 例②　スイミングのピクトグラムの線が単純化されている（３点） 例③　枠の形を統一している（３点） 例④　人の描き方を統一している（３点）		76
		※他の例として、「指導と評価の一体化」の考え方から問題の【指導と評価の計画】の「２．発想や構想（３時間）」の指導に示されている以下の項目に沿って回答が考えられる。 ・形などの感情にもたらす効果 ※例①と例④のように同じ内容（例①は例④に含まれる）は不可。		77

６点×１＝６

３点×２＝６

⑤⑥の解答は順不同

３点×２＝６

３点×２＝６